

森林を感じよう

春夏秋冬の森林で遊ぶ

関連教科等 国語 6 年、理科 4 年、生活 1, 2 年、総合（環境、地域）

学習のねらい ゲームをとおして身近な自然への興味・関心を深め、動物や植物の成長や活動が季節による環境の変化に深く関わっているという見方や考え方を養う。

学習活動計画		
1 春を感じよう	1 時間
2 夏を感じよう	1 時間
3 秋を感じよう	1 時間
4 冬を感じよう	1 時間

学習活動例 【活動 1】

1 **学習テーマ**
「春を感じよう」「夏を感じよう」「秋を感じよう」「冬を感じよう」

2 **ねらい**
ビンゴゲームという楽しい雰囲気の中で五感を働かせて自然への感性を集中させ、自然からの発見や感動を得ることをねらいとする。

3 **主な学習活動**
① 3～4 人のグループで「フィールドビンゴ」カードに書いてあるものを探し、発見したものにマルをつける。
② 縦、横、斜めで一列そろったら「ビンゴ」となる。
※あまり勝敗にこだわらず、途中で見つけた豊かな自然についても賞賛していきたい。

【活動 2】

1 **学習テーマ**
「秋を感じよう」

2 **ねらい**
校庭に落ちている秋の宝物（木の葉や実、種等）を探し、自然のすばらしさを実感することをねらいとする。

3 **主な学習活動**
① 3～4 人のグループで、提示された 8 種類程度の秋の宝物（木の葉や実、種等）を探すゲームである。
※違うものを拾ってきても、校庭にはさまざまな宝物があることを知る機会とすることが大切である。

参考資料 2

問い合わせ先 ③ ④ ⑦

森林を感じよう

春夏秋冬の森林で遊ぶ

【身近な自然と遊ぼう！】

—指導者へ—

この単元の目標は、生物の成長や活動が季節と深く関わっているという見方や考え方を養うことです。

ゲームをとおして、身近な自然への興味関心を高め、生物と環境との関わりに気づかせるような学習過程を考えることが大切です。

季節によって違うカードを使ってもいいし、同じカードを使って、季節が違ふとなくなるものがあることに気づかせてもいいでしょう。

「本日のスペシャル」の枠には、カードにないものを新たに発見したときに書き加えるようにすると、子ども達の意欲が増すと思います。

『ねらいと概要』

ビンゴゲームという楽しい雰囲気の中で、五感を働かせて自然への感覚を集中させ、自然からの発見や感動を得ることを主なねらいとしている。

『指導上の留意点』

あまり勝敗にこだわらず、自然の豊かさに気づいた児童を大いにほめたい。

『安全対策』

探すエリアと集合時間、集合場所をきちんと確認してから開始する。



森林を感じよう

春夏秋冬の森林で遊ぶ

【秋を感じよう!】 (同じものを見つけよう)

校庭に落ちている木の葉や実を8種類ほど集め、布をかけて見えないようにしておきます。

それを子どもの前にしばらく提示した後、それらと同じものを探すゲームです。違うものを拾ってきても、校庭にはさまざまな落ち葉や木の实があることを知る大切な機会としたいものです。



森林の音楽会

森林の中での音楽活動

関連教科等 音楽1, 2, 3, 4, 5年、生活1, 2年

学習のねらい

- 1 風の音、木の葉の触れ合う音、小鳥のさえずり、虫の音、水の音など、森林の中にいるといろいろな音を聞く。
静かに耳を澄ませて聞き、教室とは違う雰囲気の中で歌ったり、リコーダーを合奏したりして自然との一体感を味わう。
- 2 ゲームをとおして、いつもは見落としがちな自然の様子を五感で確かめ、感じたことをみんなで話し合う。

学習活動計画

- | | | |
|----------|-------|-----|
| 1 森林の音楽会 | | 1時間 |
| 2 ゲーム | | 30分 |

学習活動例

1 学習テーマ
森林の音楽会

2 ねらい
自然との一体感を味わう。

3 主な学習活動

- ①活動場所へのアプローチで立ち止まって目をつぶり、1分間で自然の音がいくつ聞こえたか数える。
- ②目を開けて、どんな音がいくつ聞こえたか話し合う。(ネイチャーゲーム「音いくつ」)
- ③適当な広場で季節に合った歌を合唱・合奏する。
- ④音のひびき方、こだまの具合などを確かめてみる。
- ⑤再度、目をつぶって自然の音を数える。何の音が想像してみる。



参考資料 1、19、45、48、52

問い合わせ先 ③ ④ ⑦

森林探検基地を作ろう

ツリーハウスを作る

関連教科等 生活 1, 2年、総合(環境)

学習のねらい

- 1 時々学習を展開する森林の地に学習活動の前進基地を作る。
- 2 指導者のもとに子ども達の手で建築し、さらに意欲的な活動を呼び込む。

学習活動計画

- 1 ツリーハウスを作る計画を立てる。 1時間
- 2 現地(森林)で作る計画を立てる。 1時間
- 3 材料の伐り出し、調達をする。 1時間
- 4 ツリーハウスを作る。 1時間

学習活動例

【ツリーハウスの『プラットフォーム』の作成手順】

- 1 ツリーハウスを作る場所を決める
 - ① 4本以上の立木があるところ
 - ② 周りの環境を考慮する
- 2 「基礎」を作る (次のページ参照)
 - ① プラットホームの高さを決める (高すぎないこと)
 - ② 立木にゴムチューブを巻き、紐で押さえる。
 - ③ 立木の太さに合わせ、基礎板 (38mm×140mm) を切る
 - ④ 2枚の基礎板を合わせて、ドリルで穴 (直径13mm) をあける
 - ⑤ 2枚の基礎板で立木をはさみ、ボルト (12mm径) で固定する
- 3 「大引き」を載せる
 - ① 大引き材 (90mm×90mm) を基礎の上に載せ、水平をとる
 - ② 大引き材をコースレット (ねじ) で仮止めをし、動かないようにする
 - ③ もう一度水平をとる
- 4 「根太(ねた)」をはる
 - ① 根太材 (38mm×89mm) を大引きの上に全てならべる間隔 (300mm～450mm)
 - ② 全体のバランスを見て根太材と大引きをコースレットで固定する
- 5 「床板」をはる
 - ① 床板材をコースレットで固定する
 - ② 余分な床板材の端を切って揃える
- 6 「階段」をつくる
- 7 「手すり」 (50mm×50mm) を作り、ロープを張る

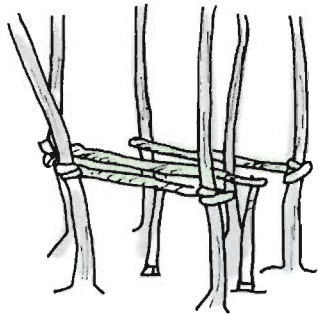
参考資料 38

問い合わせ先 ⑦

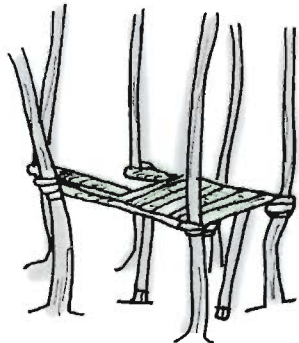
森林探検基地を作ろう

ツリーハウスを作る

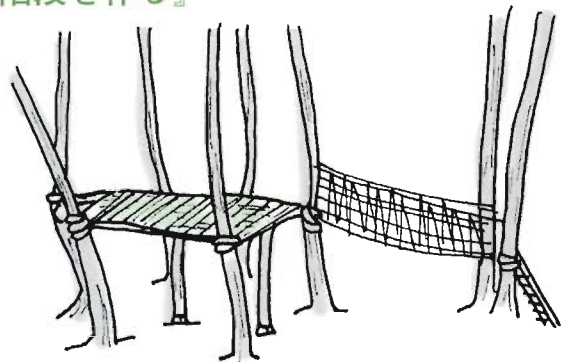
『大引きを載せる』



『根太を載せる』



『階段を作る』



只見町源流の森プラットフォーム



小高町鳩原小学校のツリーハウス

春の森林で遊ぼう

草花を観察し、草花で遊ぶ

関連教科等 生活1, 2年

学習のねらい 学校近くの田畑や土手、森林を歩き、草花を観察したり、虫探しなどをすることとおして森林や自然に関心を持つ。

学習活動計画

- 1 近くの田畑や土手、森林に行く計画を立てる。 1時間
- 2 近くの田畑や土手、森林に行って遊ぼう。 3時間
- 3 近くの田畑や土手、森林に行って遊んだことを発表しよう。 3時間

学習活動例

1 森へ行く計画を立てよう

- どんな草花があるかな。どんな虫がいるかな。
- どんな遊びをしようかな。

2 森へ行って遊ぼう

- 虫がいるぞ
カタツムリ、サワガニ、ザリガニ、カナヘビ、オタマジャクシ、イモリ、モンシロチョウ、ダンゴムシ、タニシなど
- 花がきれいだ
押し花にしよう
- 花で遊ぼう
シロツメクサと髪飾り、タンポポとレンゲソウの風車、エノコログサの動物、マツの葉やオオバコで力くらべ、タンポポの笛遊びなど

3 遊んだことを発表しよう

- 紙芝居にしよう
- ペープサートで発表しよう
- 絵に描こう
- 写真を使って発表しよう 等

[ササあめ]

①ササの葉を三角に折りたたんでいく。 ②柄を差し込む。

参考資料 1、2、21、39、41、42

問い合わせ先 ③ ④ ⑦

春の森林で遊ぼう

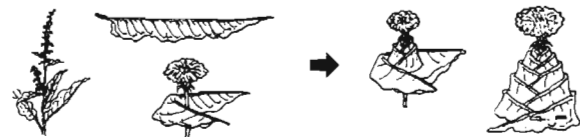
草花を観察し、草花で遊ぶ

【森林は友だち】 ～春と遊ぼう（草花で遊ぼう・虫探し）～

寒かった冬も終わり、周りの田畑や土手、森林にも春がやってきました。やわらかい日差しがふりそそぎ、木の実が一斉にふくらみ、草の芽が地面から顔を出しました。

さあ、近くの野山に出かけてみませんか。花が咲いています。虫もいます。いっしょに遊んでみましょう。どこに、どんな花が咲き、どんな虫がいるのか、調べてみましょう。そして、友だちに発見したことを教えてあげましょう。

【ギシギシとタンポポの人形】



- ① りんごの葉を縦に二つ折り
- ② 1枚1枚重ねて着せると、タンポポになる。

【イタドリの水車】



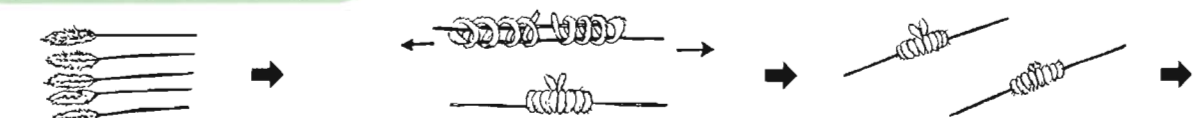
- ① 茎を6～7cmくらいに切り、両端に深さ2～4cmの切れ込みを入れる。
- ② 水に浸すと切り込みが反り返る。
- ③ 茎の中に棒を通して、図のように川の流りに置く。

【カンゾウのカタツムリ】



- ① 指で葉の真ん中を切り取る。
- ② 上部5cmくらい残して葉を二つに裂く。
- ③ 図のように順に折り曲げていく。
- ④ 二回り半編んで、片方の先を切り取ってでき上がり。

【エノコログサのイヌ】



- ① 穂を5本用意する。
- ② 2本の穂をお互いに茎に巻き付けて引っ張る。
- ③ 同じ物をもう1個作る。今度は穂の先を少し長めに残す。



- ④ 合体させ、残りのもう1本の穂をしっぽにする。
- ⑤ 足の長さをそろえて切る。

山菜採りに行こう

山菜を採り、料理する

関連教科等 総合5, 6年

学習のねらい

- 1 春になると温かくなり、動物が動き出し、植物が芽を出す。山には山菜が育ち、私たちに恵みを与えてくれる。
自分の身近なところに山の幸があることを知り、それらを食べることで喜びを感じ、自然の大切さを学ぶ。
- 2 家庭や地域の山菜名人と一緒に活動し、交流を図る。

学習活動計画

- | | | | |
|---|--------------|-------|-----|
| 1 | オリエンテーション | | 1時間 |
| 2 | 山菜採りに行こう! | | 1時間 |
| 3 | 調理をし、会食をしよう! | | 1時間 |
| 4 | 感謝の手紙を書こう! | | 1時間 |
- 「山菜名人の方へ」

学習活動例

1 学習テーマ

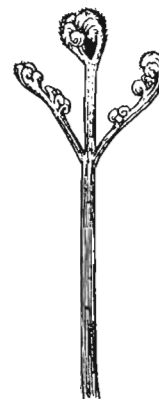
山菜採りに行こう

2 ねらい

略

3 主な学習活動

- (1) オリエンテーション
 - 春の野山で見られる山菜について知る。
 - グループ編成をする。
 - 注意することを聞く。
- (2) 山菜採りに行こう
 - 近くの野山に出かけ、山菜を採る。
(山菜名人の方と一緒に考えられる。)
- (3) 調理をし、会食しよう
 - 採ってきた山菜を天ぷらやおひたしにして食べる。
- (4) 感謝の手紙を書こう
 - 来てくださった山菜名人の方に手紙を書き、感謝の気持ちを表す。



ワラビ



ゼンマイ

参考資料 31、35

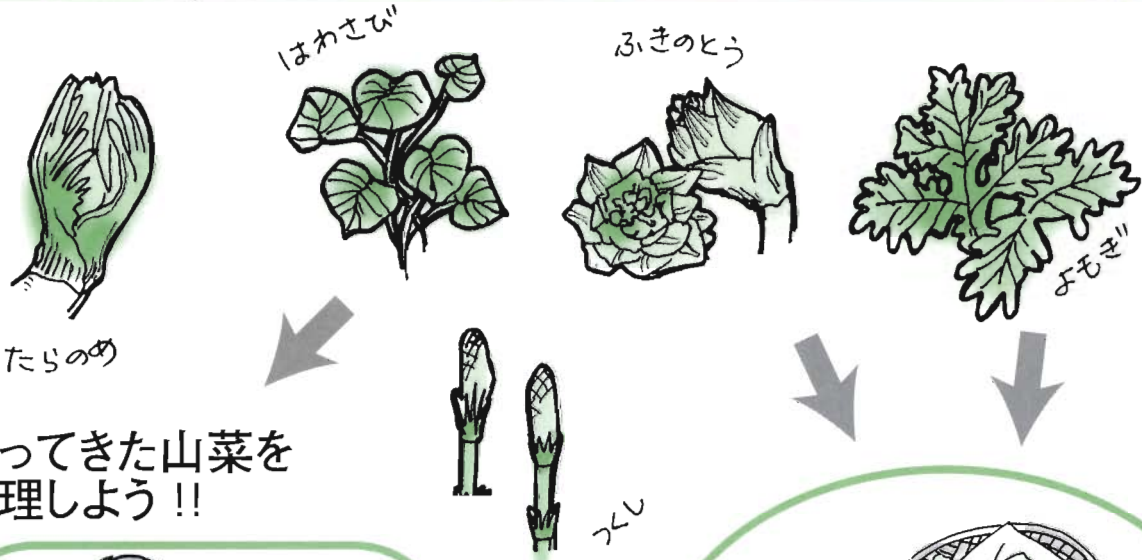
問い合わせ先 ③ ④ ⑦

山菜採りに行こう

山菜を採り、料理する



山にはたくさんの山菜があるよ。見つけてみよう!!



採ってきた山菜を調理しよう!!



山菜を食べるときには毒がないか、山菜名人や大人の人に聞いてからにしましょう。

森林の木エクラフト

小枝で作るクラフト工作

関連教科等 図工3, 4年、生活1, 2年

学習のねらい

- 1 里山の手入れ、森林整備で抜き切り、枝打ちや間伐された材料や小枝を利用したクラフトづくりをする。
- 2 森の間伐材や小枝で遊ぶ楽しさを知るとともに森のしくみや大切さを理解する。

学習活動計画

- 1 **オリエンテーション** 30分
 間伐材や小枝の部分を使って、森の昆虫、小鳥や動物をイメージしたクラフト作品を展示し、工具の使用法と材料の選び方などの説明を行う。
 森の中に入るときの安全な行動と道具（刃物）使用などの説明を行う。
- 2 **工作実施** 90分
 指導者は各自の作品を見ながら、工具の安全使用のため、巡視、工作補助を行う。
- 3 **作品発表** 30分
 作品を持ち寄り発表する。
- 4 **感想等の話し合い** 30分
 全体で森と人間を含む生物との関わりなど「森の大切さや森からの恵み」について話し合う。
 ○指導者は、話題を提供する。

学習活動例

- 1 **学習テーマ**
 森の間伐材や小枝を利用した木工クラフトづくり
- 2 **ねらい**
 里山の樹木や小枝を利用して木工クラフトづくりで遊ぶ楽しさを知るとともに、森のしくみや大切さを理解する。
- 3 **主な学習活動**
 次ページ

準備するもの

- ・ノコギリ、ナイフ、剪定バサミ、ポスターカラー、マジック、ボンド、ヒートン、細紐など
- ・救急箱の準備
- ・教材、工作用具、材料等は指導者が準備

参考資料

27、28

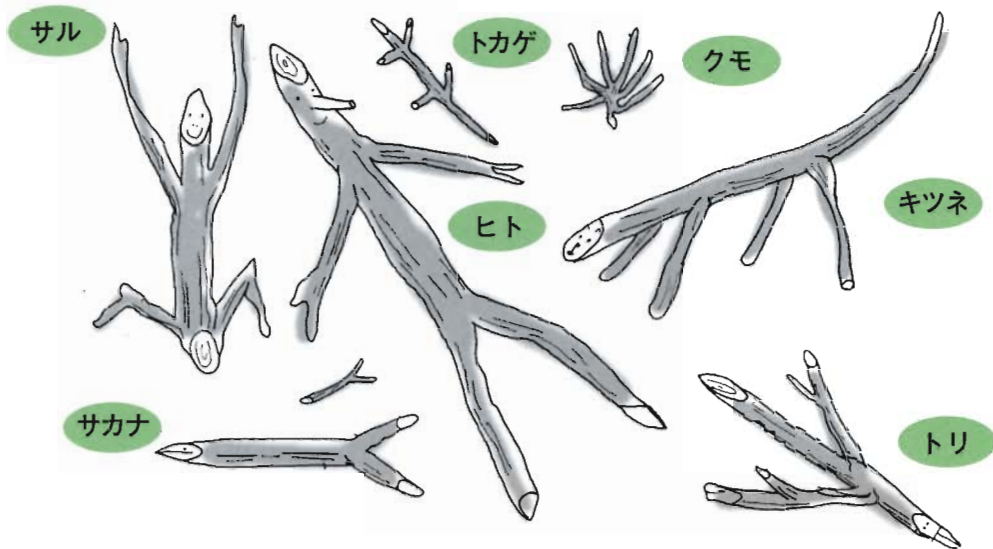
問い合わせ先

③ ④ ⑦

森林の木エクラフト

小枝で作るクラフト工作

【楽しい小枝のクラフト】



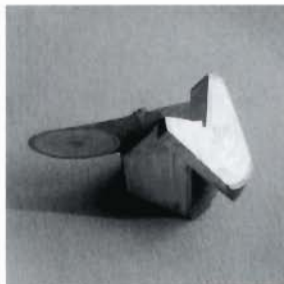
世界中のどこにもない 僕と私の作品



ウサギ



ロバ

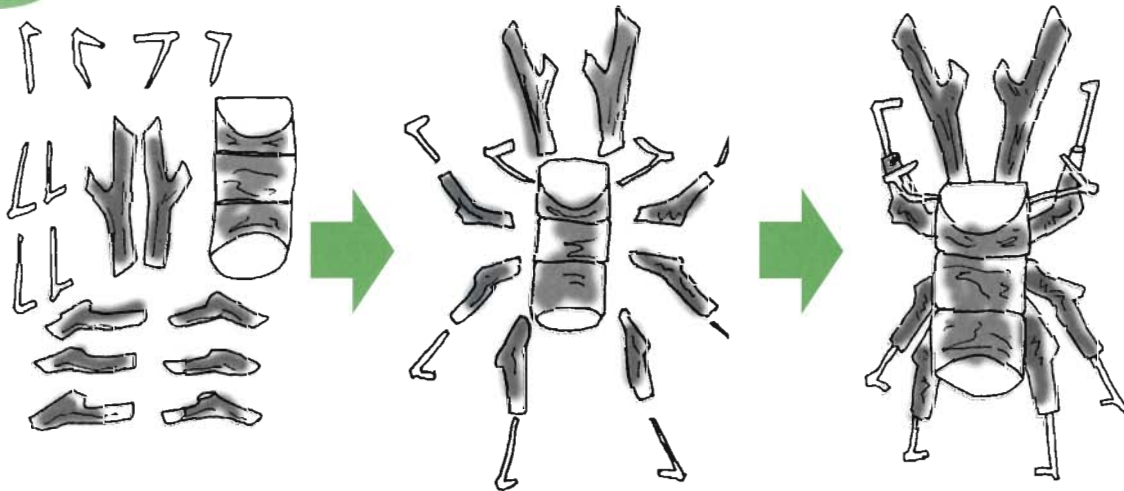


キツネ



シカ

クワガタ



夏の森林で遊ぼう

五感で夏を感じる

関連教科等 理科3, 4年、生活1, 2年

学習のねらい

- 1 初夏の森林（里山、雑木林、田畑の土手）に行って、春の森林との違いを感じとる。
- 2 森に生きている昆虫を観察する。

学習活動計画

- 1 初夏の森林に行く計画を立てる。 1時間
- 2 森林に行って、春とどう違うかを観察する。 1時間
- 3 森林に住む生き物や草花で遊ぶ。 2時間
- 4 昆虫を飼育したり、草花を用いて作品を作り、発表する。 2時間

学習活動例

1 学習テーマ

略

2 ねらい

略

3 主な学習活動

- (1) 森林に行く計画を立てよう
春の森林とどう違うかな。木や草花はどうなったかな。どんな生き物がいるかな。
- (2) 五感を使って自然を感じよう（ネイチャーゲームをしよう）
耳を澄ます、匂いをかぐ、目でじっと見る、手で触るなど
- (3) 草の下、沼地、木などにいる昆虫を採取したり、初夏の草花で遊ぶ。
○昆虫：トンボ、ヤンマ、セミ、チョウ、クワガタ、カブトムシなど
○草花：笹舟を作ろう
- (4) 採集した昆虫を飼育してみよう
○飼育の仕方を本で調べる。
採集した草花で作品を作ろう
○押し花でしおりを作ったり、たたき染めでハンカチを染めたりする。

準備するもの

- ・長靴、長袖、長ズボン、帽子
- ・虫除けスプレー

参考資料

- 1、2、4、39、41、52

問い合わせ先

- ③ ④ ⑦

夏の森林で遊ぼう

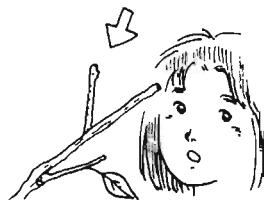
五感で夏を感じる

【夏の森林で遊んでみよう】～五感で夏を感じ・昆虫や草花と遊ぼう～

草や木は夏の太陽を全身に浴びて、どんどん大きくなり、青々と繁ります。
根は水や養分を吸い上げ、ぐんぐん育ちます。

『耳を近づければ』

鳥の優しい鳴き声が
木の葉のこすれる音が
聞こえてきます。

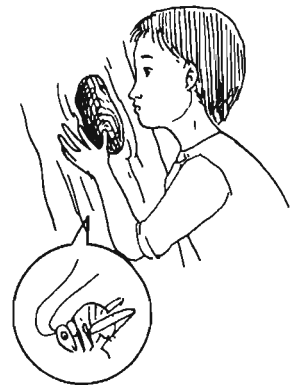


『目でじっと見つめれば』

小さな虫たちが活動しています。
何を話しているのかな。
木の葉の色や形も違ってきますね。

『鼻を近づければ』

木の皮や葉の香りがします。
種類によって香りが違いますよ。



『手で触ってみれば』

虫がゴソゴソ動きます。
木や草の葉はツルツル、ガサガサ
みんな違っているんだね。



クマイチゴやモミジイチゴなど
を発見したら、食べてみましょう。
甘くてとってもおいしいよ。



※食べられるかどうかは、先生や指導者に確認しましょう。

秋の森林で遊ぼう

木の実で遊ぶ

関連教科等 理科3年、図工1, 2, 3, 4, 5, 6年、生活1, 2年

学習のねらい

- 1 秋の森林（雑木林）へ行って、木の実や木の葉で遊ぶ。
- 2 集めてきた自然物を使っていろいろな作品を作る。

学習活動計画

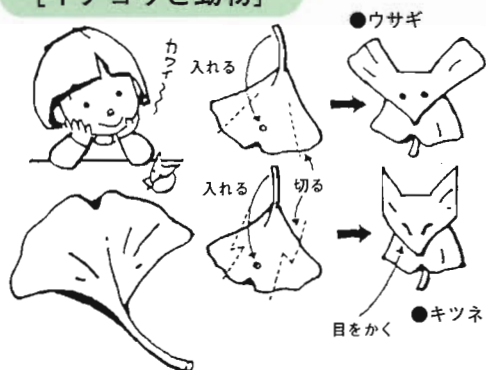
- 1 秋の森林へ行く計画を立てる。 1時間
- 2 秋の森林へ行って、作品の材料になるものを集める。 1時間
- 3 集めてきた自然物を使って、いろいろな作品を作り、発表したり、遊んだりする。 2時間

学習活動例

- 1 学習テーマ 略
- 2 ねらい 略
- 3 主な学習活動

- (1) 秋の森林へ行く計画を立てよう
秋の森林は春や夏にくらべてどのように変わったかな。
どんな木の実や木の葉があるかな。
集めてきたもので何を作ろうかな。
- (2) 秋の森林へ行って、作品の材料になるものを探そう。
○木の葉集めをしよう。
木の葉カード、お面、イチョウで動物、ススキのミミズク、ススキのほうき、ホウノキの飛行機など
○木の実を集めよう
ドングリやトチの実のコマや笛、やじろべえ、マツカサの動物など
○草の実を集めよう
オナモミのダーツや魚釣りなど
○木の枝やツルを集めよう
木の枝の壁飾り、リース、木片の生き物など
- (3) 集めてきたものでいろいろな作品を作り、発表したり、遊んだりしよう。

[イチョウと動物]



[木で作るリース]



てきとうな大きさのわを作り、



木のみなどで、かざりましょう。

参考資料

1、2、41

問い合わせ先

③ ④ ⑦

秋の森林で遊ぼう

木の実で遊ぶ

【実・葉・つる・枝で遊ぼう】

秋は木の実や草の実がいっぱい。
仲間と協力して、作品を作り、楽しく遊んでみましょう。

【お面作り】



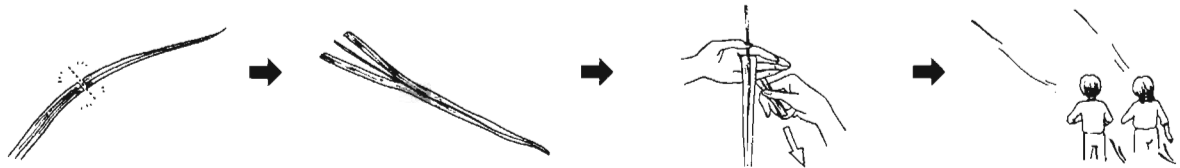
【どんぐりのやじろべえ】



- ①太さ、長さが同じ竹ひご2本とどんぐり3個を用意する。
- ②どんぐりの脇に穴を開け、左右から竹ひごを通す。
- ③竹ひごの先に別のどんぐりを刺す。
- ④人差し指の上に乗せて、立たせてみよう。

【ススキの葉飛ばし】

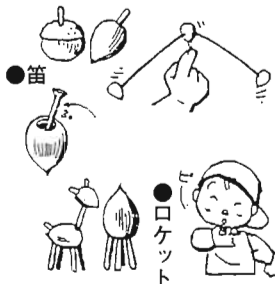
◎ススキの葉で指を切らないように注意すること。



- ①葉を先から30cmくらい切り取る。
- ②葉の3分の1くらいまで裂け目を入れる。
- ③弓のように持ち、葉を思い切り引っ張る。
- ④軸が飛んで行く。ともだちどうしてどちらが遠くまで飛ぶか競争しよう。

【どんぐりを使って】

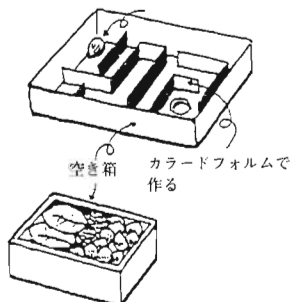
- こま
- やじろべえ



- キリン
くぎを使って、中をほじくり出す。息を細めに吹き込むと「ビー」となる。マテバシイのようにかたいどんぐりには、千枚通しやきりが必要になる。

【木の実、落ち葉を使って】

- 迷路ゲーム

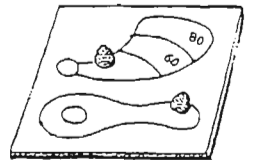


- お弁当

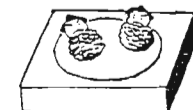
【マツカサを使って】

- ゴルフゲーム

大人の感覚のゴルフでなく子どもたちにアイデアを出させるとおもしろいものができる。



- 相撲ゲーム



両端を手でトントンたたいて倒れたり、線から出た方が負け。



- 鳥

秋の森林で動物になってみよう

秋の森林で遊ぶ

関連教科等 理科4年

学習のねらい

森林の中で遊びながら、目の高さによって周囲がどう違って見えるか、そして、それがその高さで暮らす生き物たちから見える世界であることを理解する。

学習活動計画

秋の自然を体で感じる。

1 準備

- (1) 落ち葉を集める 1時間
- (2) 落ち葉のプール作り、ムササビ道のロープ張り 2時間

2 活動

- (1) ムササビ道のロープ渡り 30分
- (2) 虫になってみよう 1時間
- (3) 落ち葉のプール 30分

学習活動例

1 学習テーマ

虫になってみよう（ネイチャーゲーム「大地の窓」）

2 ねらい

目の高さによって自然がどう見えるか体感してみる。

3 主な学習活動

- (1) 事前集めておいた落ち葉を林の木の近くに運ぶ。
- (2) 大きな木の根元に一人ひとり（交代で）仰向けに横になり、目以外を落ち葉ですっぽり覆う。
- (3) 3～5分、上を見ながらじっとしている。
- (4) 全員が終わったあと、感想を話し合う。同時に、落ち葉で覆われた時の暖かさを知ることができる。



参考資料

1、2、9、52

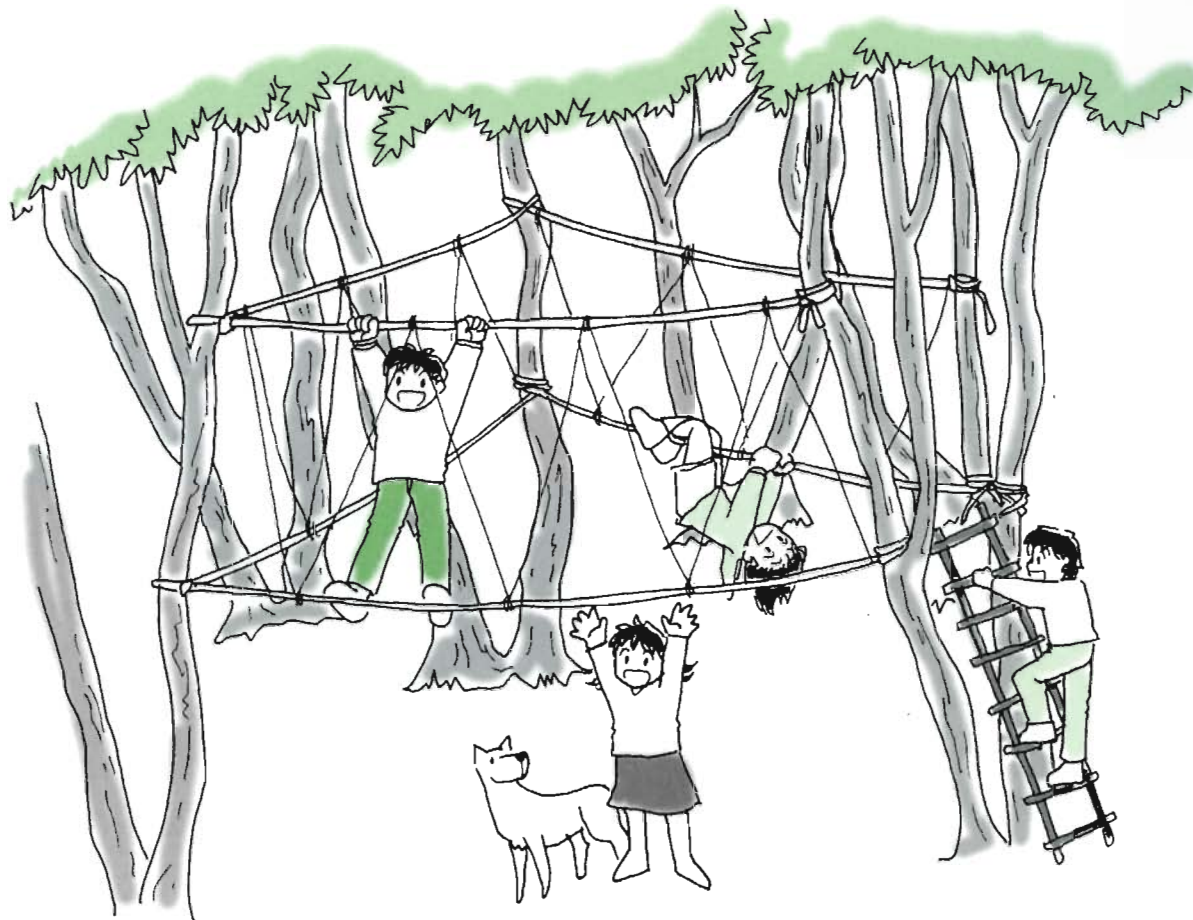
問い合わせ先

③ ④ ⑦

秋の森林で動物になってみよう

秋の森林で遊ぶ

【ムササビ道】



『指導者と適当な環境があれば』

ツリークライミングで木の高いところに登って、鳥の目から見える世界の一端を体験してみよう。

